

脱炭素社会に向けた繊維産業政策の 新展開と福井産地の課題

■開催趣旨：

2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて、繊維製品の資源循環システムの検討など、環境対応を軸に繊維産業政策が新たな展開をみせています。今回のフォーラムでは、経済産業省産業構造審議会繊維産業小委員会での議論を、製造産業局生活製品課長の田上博道様よりご紹介いただきます。

これに対し福井では、福井大学を中心に、産学官が連携して、「環境・デザインを突破口とする未来創造テキスタイル共創拠点」の形成をめざす科学技術振興機構の「地域共創の場」プロジェクトが、昨年度から始動しています。同プロジェクトのなかで、福井県立大学地域経済研究所では、福井の繊維産業集積の分析を担当しており、その研究成果を本フォーラムで報告いたします。

後半のパネルディスカッションでは、「地域共創の場」のプロジェクトリーダーである福井大学の米沢教授、福井県繊維協会の藤原会長、福井県織物工業組合の加藤理事長にご登壇いただき、福井産地の今後のあり方について考えたいと思います。

日時	2024 年 6 月 25 日(火) 13:30~16:30 (受付開始 13:00)
スケジュール	13:30~13:35 開会あいさつ 13:35~14:30 我が国の繊維産業をめぐる現状と課題 —産構審・繊維産業小委員会における議論の動向— 田上 博道 (経済産業省製造産業局生活製品課長) 14:30~15:20 福井における繊維産業集積の変化と今後の課題 松原 宏 (福井県立大学地域経済研究所長・東京大学名誉教授) 原田 大暉 (福井県立大学産学官連携コーディネーター) 15:30~16:30 パネルディスカッション パネラー 田上 博道 (経済産業省製造産業局生活製品課長) 米沢 晋 (福井大学産学官連携本部長) 藤原 宏一 (一般社団法人 福井県繊維協会会長) 加藤 英樹 (福井県織物工業組合理事長) コーディネーター 松原 宏
会場	福井県織協ビル 6 階 602 会議室 福井市大手 3 丁目 7-1 (JR 福井駅徒歩 7 分)
参加費	無料
申込方法	 ●事前登録が必要です。 申込期限:6/18 QRコード`もしくは URL へアクセスし、フォームを送信してください。 https://forms.gle/Jtyzc7JqR7icsxb19
定員	対面のみ 50 名 ※申し込み多数の場合は 先着順とします。

【お申込み・お問合せ先】 福井県立大学 地域経済研究所事務局 (担当 中島)

tel: 0776-61-6000 (内線 6104) fax: 0776-61-6017 e-mail: keiken@fpu.ac.jp

※ご記入頂いた内容は主催者からの各種連絡・情報提供のために利用させて頂くことがあります。